

総合目録（平成二十二年八月一日現在）

著作集

杉藤美代子 日本語音声の研究 全7巻完結

A5上製カバI

1 日本人の声

2 日本人の英語

3 日本語の音

4 音声波形は語る

5 花と鼻

6 柴田さんと今田さん

7 教育への提言

井手至論文集 全6巻完結

A5上製函入

遊文録 国語字篇

遊文録 国語史篇一

遊文録 国語史篇二

遊文録 萬葉篇一

遊文録 萬葉篇二

遊文録 説話民俗篇

島津忠夫著作集 全15巻完結

\*現代短歌大賞受賞\*

A5上製函入

1 文学史

2 連歌

3 連歌史

4 心敬と宗祇

5 連歌・俳諧 資料と研究

6 天満宮連歌史 付、法楽連歌ほか

7 和歌史 上

8 和歌史 下

9 近代短歌史 付、歌枕・俳枕

10 物語

11 芸能史

12 現代短歌論

13 作品 短歌・連歌・随想

14 国文学の世界

15 拾遺・索引

池上洵一著作集 全4巻完結

A5上製函入

1 今昔物語集の研究

2 説話と記録の研究

3 今昔・三国伝記の世界

4 説話とその周辺

谷沢永一 日本近代文学研叢 全5巻完結

A5上製函入

近代文学史の構想

近代小説の構造

近代評論の構造

方法論論争

書誌学的思考

榎林澁二著作集 全3巻完結

A5上製函入

1 北村透谷研究 絶対と相対との抵抗

2 明治初期文学の展開 後退戦の経路

3 日本近代文学の展開 志向と倫理

長野隆著作集 全3巻完結

A5上製カバI

1 萩原朔太郎論集成

2 歌論・詩論・物語論

3 エッセイ他

浦西和彦 著述と書誌 全4巻完結

A5上製函入

1 新・日本プロレタリア文学の研究

2 現代文学研究の基底

3 年譜葉山嘉樹伝

4 増補日本プロレタリア文学書目

「日本語の「配慮表現」に関する研究 中国語との比較研究における諸問題

定期刊行物

国語語彙史研究会編

A 5 上製函入

国語語彙史の研究 一〜二十九

前田富祺編(一〜六) 国語文字史研究会編(七〜)

A 5 上製カバ

国語文字史の研究 一〜十一

萬葉語学文学研究会編

A 5 並製カバ

萬葉語学文研究 第一集〜第五集

山内祥史編

A 5 並製・上製カバ

太宰治研究 1 特集「晩年」

太宰治研究 2 特集「断崖の錯覚」から「燈籠」まで

太宰治研究 3 特輯「太宰治の思い出」

太宰治研究 4 特輯「can speak」から「座興に非ず」まで

太宰治研究 5 特輯「畜犬談」から「女人訓戒」まで

太宰治研究 6 特輯「駆込み訴へ」から「乞食学生」まで

太宰治研究 7 特輯「東京八景」から「誰」まで

太宰治研究 8 特輯「十二月八日」から「作家の手帖」まで

太宰治研究 9 特輯「道化の華」から「花吹雪」まで

太宰治研究 10 特輯「最後の太閤」から「学生群」まで

太宰治研究 11 特輯「新訳諸国噺」

太宰治研究 12 特輯「散華」から「お伽草紙」まで

太宰治研究 13 特輯「バンドラの匣」から「苦惱の年鑑」まで

太宰治研究 14 特輯「チャンス」から「トカトントン」まで

太宰治研究 15 特輯「メリイクリスマス」から「酒の追憶」まで

太宰治研究 16 特輯「母」から「グッド・バイ」まで

太宰治研究 17 新企画「作品とその生成要素」作品論Ⅱ「随想作品論

太宰治研究 18 「作品論Ⅱ」随想「悶悶日記」から「九月十月十一月」まで

神野志隆光・坂本信幸企画編集

セミナー「万葉の歌人と作品」全12巻完結

A 5 上製カバ

1 初期万葉の歌人たち

2 柿本人麻呂(一)

3 柿本人麻呂(二)・高市黒人・長與麻呂・諸皇子たち他

4 大伴旅人・山上憶良(一)

5 大伴旅人・山上憶良(二)

6 笠金村・車持千年・田辺福麻呂

7 山部赤人・高橋虫麻呂

8 大伴家持(一)

9 大伴家持(二)

10 大伴坂上郎女／後期万葉の女性歌人たち

11 東歌・防人歌／後期万葉の男性歌人たち

12 万葉秀歌抄

片桐洋一編 伊勢物語古注釈書コレクション 全6巻

第一巻 伊勢物語次第条々 他

第二巻 伊勢物語聞書 文明九年本肖聞抄・宗祇注書入 他

第三巻 伊勢物語聞書 兼如 他

第四巻 伊勢物語童子問

第五巻 伊勢物語古意

島津忠夫・上條彰次・大坪利綱責任編集

百人一首注釈書叢刊 全20巻完結

1 百人一首注釈書目略解題

2 百人一首類常聞書／百人一首経厚抄／百人一首聞書(天理本・京大本)

3 百人一首注・百人一首(幽斎抄)

4 百人一首切臨抄

5 百人一首師説抄

6 後水尾天皇百人一首抄

吉海直人編

赤瀬知子編

荒木尚編

田尻嘉信編

泉紀子・乾安代編

田中隆裕編

島津忠夫

- 7 百人一首倉山抄 錦仁編
- 8 百人一首さねかつら 寺島樵一編
- 9 百人一首拾穂抄 大坪利絹編
- 10 百人一首三奥抄／百人一首改観抄 鈴木健一 鈴木淳編
- 11 龍吟明訣抄 島津忠夫 田島智子編
- 12 百人一首解／百敷のかがみ 鈴木大吉編
- 13 小倉百首批釈／百人一首鈔聞書 上條彰次編
- 14 百人一首診解／百人一首師説秘伝 今西祐一郎 福田智子 菊地仁編
- 15 百人一首註解 島津忠夫 乾安代編
- 16 百人一首つひまなび 大坪利絹編
- 17 百人一首燈 鈴木徳男 山本和明編
- 18 百首贅々／百人一首夷曇 福島理子 徳原茂実編
- 19 百首異見・百首要解 大坪利絹編
- 20 小倉百歌伝註／百人一首伝心録 管宗次 吉海直人編
- 百人一首注釈書叢刊 別巻 A5上製函入
- 1 百人一首研究集成 大坪利絹 上條彰次 島津忠夫 吉海直人編
- 早川厚一・佐伯真一・生形貴重校注 全12巻予定 A5上製カバ
- 四部合戦状本平家物語全釈 巻六・巻七・巻九
- 和泉事典シリーズ A5上製他
- 1 奈良近代文学事典 浦西和彦 浅田隆 太田登編
- 2 織田作之助文藝事典 浦西和彦編
- 3 近代戦争文学事典 第一輯 矢野貫一編
- 4 近代戦争文学事典 第二輯 矢野貫一編
- 5 近代戦争文学事典 第三輯 矢野貫一編
- 6 近代戦争文学事典 第四輯 矢野貫一編
- 7 近代戦争文学事典 第五輯 矢野貫一編
- 8 戦国軍記事典 群雄割拠篇 古典遺産の会編
- 9 国語表現事典 榊原邦彦
- 10 近代戦争文学事典 第六輯 矢野貫一編
- 11 近代戦争文学事典 第七輯 矢野貫一編
- 12 京都府方言辞典 中井幸比古
- 13 紀伊半島近代文学事典 和歌山・三重 浦西和彦 半田美水編
- 14 河野多恵子文藝事典・書誌 浦西和彦
- 15 近代戦争文学事典 第八輯 矢野貫一編
- 16 大阪近代文学事典 第九輯 日本近代文学会関西支部編
- 17 近代戦争文学事典 第九輯 大阪近代文学事典編集委員会編
- 18 大阪近代文学作品事典 矢野貫一編
- 19 四国近代文学事典 浦西和彦編
- 20 平安人名辞典 康平三年上 増田周子
- 21 平安人名辞典 康平三年下 榎野廣造編
- 22 近代戦争文学事典 第十輯 榎野廣造編
- 23 滋賀近代文学事典 日本近代文学会関西支部編
- 24 石川近代文学事典 滋賀近代文学事典編集委員会編
- 25 近代戦争文学事典 第十一輯 浦西和彦編著
- あめつち會編 全10冊完結 矢野貫一編
- ことばとことのは 第1集〜第10集 A5並製
- 岡山手紙を読む会編 全5巻完結 A5並製
- 書簡研究 1〜5
- 森鷗外研究会編 (1〜5) 谷沢永一／山崎國紀編 (6〜10) A5並製・上製カバ
- 全10巻完結
- 森鷗外研究 1〜10 菊判並製
- 上田博編 全6巻完結
- 鉄幹と晶子 第一号 特集 与謝野鉄幹没60年記念
- 鉄幹と晶子 第二号 特集 与謝野晶子の詩
- 鉄幹と晶子 第三号 特集 バリから帰った鉄幹と晶子
- 鉄幹と晶子 第四号 特集 晶子の花物語
- 鉄幹と晶子 第五号 特集 童話・童謡の宇宙
- 鉄幹と晶子 第六号 特集 明星「みだれ髪」100年
- 日中文化研究会編 全12巻完結 A5並製
- 曙光 1〜12

泉鏡花研究会編

A 5 上製カバ I

論集 泉鏡花 第一集〜第四集

いずみブックレット

A 5 並製

1 鉄道 関西近代のマトリクス

日本近代文学会関西支部編

2 小さな地名の調べかた メディアモリで調べアカレン  
で飾りタテマエで待つ

上野智子

3 近代文学のなかの「関西弁」語る関西ノ語られる関西

日本近代文学会関西支部編

4 「ノラ」と「ドラ」 怠け者と放蕩者の言語文化誌

室山敏昭

5 文学研究における継承と断絶 関西支部草創期から見返す

日本近代文学会関西支部編

6 関西例会一〇〇回の歩みと和歌文学研究の動向

和歌文学会関西例会編

7 海を越えた文学 日韓を軸として

日本近代文学会関西支部編

伊井春樹編 全6巻完結

A 5 並製カバ I

本文研究 考証・情報・資料 第一集〜第六集

伊井春樹編

A 5 上製カバ I

古代中世文学研究論集 第一集〜第三集

重要古典籍叢刊

A 5 上製函入他

1 古版大阪案内記集成 影印編  
翻刻・校異・解説・索引編

塩村耕編

2 校本保暦問記

佐伯真一 高木浩明編著

3 富岡家旧蔵能因本枕草子

柿谷雄三 山本和明編

4 冷泉為秀筆歌歌一体 影印二種翻刻一種  
並びに三本校異

錦仁 小林一彦編著

5 後撰和歌集 伝坊門局筆本

片桐洋一編

古代中世文学研究叢書

A 5 並製

1 古筆切集 浄照坊藏

伊井春樹 大阪大学古代・中世文学研究会編

2 新版古筆名葉集

伊井春樹 大阪大学古代・中世文学研究会編

3 四本対照和泉式部日記 校異と語彙索引

伊藤鉄也編

広島方言研究所編 全5巻完結

A 5 上製函入

方言研究年報 通巻第26巻〜30巻

室山敏昭・野林正路編 生活語彙の開く世界

A 5 並製カバ I

2 地名語彙の開く世界

上野智子

4 育児語彙の開く世界

友定賢治

10 屋号語彙の開く世界

岡野信子

研究叢書

A 5・B 5・A 4 上製函入・カバ I

1 勅撰和歌十三代集研究文献目録

後藤重郎編

2 月花集拾遺 温泉寺本自讃歌注

石川常彦編

3 吏読と万葉仮名の研究 青丘文化賞

姜斗興

4 谷木因全集 文部大臣奨励賞

森川昭編

5 国木田独歩 比較文学的研究

芦谷信和

6 北村季吟大和物語抄 大和物語別巻  
大和物語考

本多伊平編著

7 発心和歌集の研究

石原清志

8 同志社国語学論集

同志社国語学研究会編

9 国語學論考及び資料

國語學懇話會編

10 夏目成美全集

石川真弘編

11 袋草紙考証 歌学篇

藤岡忠美 菅田耕一 西村加代子

12 上田秋成の文芸的境界

鷺山樹心

13 日本文法講話

本位田重美

14 私伝石川啄木 終章

石井勉次郎

15 国語連文論

長田久男

16 上代特殊仮名音義 五十音図的音韻体系の論

森重敏

17 富永伸基研究

梅谷文夫 水田紀久

18 お湯殿の上の日記の基礎的研究

小高恭

19 国語学研究論考

平林文雄

20 対校「しのびね物語」

小久保崇明 山田裕次編

21 中世私撰集の研究

三村晃功

22 本居大平添削尾上公雄歌集 本文と研究

荒木尚監修  
吉岡泰夫編著

23 今昔物語集の生成

森正人

24 説経の文学的研究

肥留川嘉子

25 近松世話浄瑠璃論

井口洋

- 26 支考自筆『稿本東西夜話』の研究  
 27 國語史の諸問題  
 28 新古今の世界  
 29 古今風の起原と本質  
 30 十六夜日記・夜の鶴 注釈  
 31 木簡と宣命の国語学的研究  
 32 湖白庵諸九尼全集(増訂版)  
 33 萬葉 その異傳發生をめぐって(増訂版)  
 34 日本文学説林  
 35 源氏物語の本文と享受  
 36 赤ら小船 万葉作家作品論  
 37 萬葉歌人群像  
 38 近世歌論の研究 漢学との交渉  
 39 統上代特殊仮名音義 乙類仮名を含む語彙の攷  
 40 生活語彙の基礎的研究  
 41 藤村の世界 愛と告白の軌跡  
 42 續國語學論考及び資料  
 43 中世女流日記文学論考  
 44 日本文芸の形象 前田妙子博士退任記念  
 45 語林彷徨  
 46 関蟬丸神社文書  
 47 近世演劇攷  
 48 鷗外の語法  
 49 構文論的文章論  
 50 続詞花和歌集の研究  
 51 漢語受容史の研究  
 52 中世説話の文学史的環境  
 53 山本有三の世界 比較文学的研究  
 54 南九州方言の研究  
 55 近代文章成立の諸相
- 富山奏  
濱田敦  
石川常彦  
今井優  
築瀬一雄  
武井和人  
小谷博泰  
大内初夫  
飯野松子  
阿部王樹共編  
吉永登  
島津忠夫監修  
岩下光雄  
井村哲夫  
山崎馨  
宇佐美喜三八  
森重敏  
室山敏昭  
高阪薫  
國語學懇話會編  
今関敏子  
前田妙子編著  
河原寛  
室木弥太郎  
阪口弘之編  
横山正  
山鳥鋭男  
安達隆一  
鈴木徳男  
松下貞三  
黒田彰  
早川正信  
瀬戸口俊治  
木坂基
- 56 古風土記・上代説話の研究  
 57 劇作家 阪中正夫 伝記と資料  
 58 西鶴文学の地名に関する研究 第二巻  
 59 中世伝承文学の諸相  
 60 資料集成二世市川団十郎  
 61 国語とその授業  
 62 西鶴 人こころの文学  
 63 戦国の権力と寄合の文芸  
 64 島原松平文庫蔵古事談抜書の研究  
 65 小野篁集・篁物語の研究  
 66 太平記の説話文学的研究  
 67 戦後詩の形象  
 68 校本しのびね物語  
 69 秋原朔太郎論 《詩》をひらく  
 70 中世国語論考  
 71 古事記考説  
 72 群書一覽研究  
 73 上野本注千字文 注解  
 74 源氏物語とその周縁  
 75 古今和歌集連環  
 76 太宰治論  
 77 八代集撰入和泉式部和歌抄稿  
 78 岸本由豆流後撰和歌集標注  
 79 日本伝文学の研究  
 80 古代語の意味領域  
 81 現代語の展開  
 82 研究と鑑賞日本近代詩  
 83 万葉長歌の表現研究  
 84 地域言語の社会言語学的研究  
 85 百番連歌合 救済・周阿・心敬 評釈
- 八木数  
半田美永  
堀章男  
美濃部重克  
立教大学近世文学研究会編  
長田久男編  
吉江久弥  
鶴崎裕雄  
池上洵一編著  
平林文雄  
谷垣伊太雄  
前田妙子  
大槻修  
榎の木の会編  
坪井秀人  
近藤政美  
尾崎知光  
管宗次  
黒田彰之  
三本雅博編著  
後藤昭雄  
今井源衛編  
藤岡忠美編  
佐々木啓一  
森重敏  
妹尾好信編著  
黒部通善  
辻田昌三  
佐伯哲夫  
角田敏郎  
下田忠  
真田信治  
湯之上早苗

- 86 和歌史の構想 島津忠夫編
- 87 記紀万葉の伝承と芸能 本田義寿
- 88 平家物語の国語学的研究 西田直敏
- 89 私聚百因縁集の研究 本朝篇(上) 北海道説話文学研究会編
- 90 近世上方狂歌の研究 西島孜哉
- 91 蜻蛉日記の研究 西木忠一
- 92 中国四国近畿九州方言状態の方言地理学的研究 藤原与一
- 93 萬葉集への視角 吉井巖
- 94 大和物語の考証的研究 森本茂
- 95 和泉式部日記本文の研究 大橋清秀
- 96 論集古代の歌と説話 坂本信幸 寺川真知夫 丸山顯徳編
- 97 異端の俳諧師芭蕉の藝境 富山奏
- 98 田氏家集注 卷之上 小島憲之監修
- 99 上代の和歌と言語 西宮一民
- 100 西鶴試論 井口洋
- 101 枕草子研究及び資料 榊原邦彦
- 102 袋草紙考証 雑談篇 藤岡忠美 芦田耕一 西村加代子 中村康夫
- 103 王朝の文学とその系譜 片桐洋一編
- 104 中世の説話と学問 牧野和夫
- 105 新出近世俳人書簡集 矢羽勝幸編著
- 106 文章・文体・表現の研究 西田直敏
- 107 形容詞助動詞の研究 山崎馨
- 108 九州方言の表現論的研究 神部宏泰
- 109 語彙論攷 風間力三
- 110 八雲御抄の研究 枝葉部 研究編・本文編・索引編 片桐洋一編
- 111 西鶴文学の地名に関する研究 第三卷 堀章男
- 112 萬葉集葉抄 森重敏
- 113 田氏家集注 卷之中 小島憲之監修
- 114 朝山信彌国語学論集 濱田敦 阪倉篤義編
- 115 常磐津節の基礎的研究 田邊尚雄賞 安田文吉
- 116 古代語の構造と展開 井上親雄 山内洋一郎編
- 117 万葉研究史の周辺 河野頼人
- 118 お伽草子の言語 今西浩子
- 119 近世中国俳壇史 研究と資料 下垣内和人
- 120 日本語論究1 言語学とその周辺 田島毓堂 丹羽一彌編
- 121 日本語論究2 古典日本語と辞書 田島毓堂 丹羽一彌編
- 122 日本語論究3 現代日本語の研究 田島毓堂 丹羽一彌編
- 123 日本語法論 矢野文博
- 124 続五明題和歌集 三村晃功編著
- 125 日本古代の伝承文学 守屋俊彦
- 126 今鏡の周辺 山内益次郎
- 127 愚管抄とその前後 尾崎勇
- 128 仮名文学の文章史的研究 神谷かをる
- 129 源氏物語「本文と享受」の方法 岩下光雄
- 130 日本文法の研究 西田直敏
- 131 中世学問史の基底と展開 山崎誠
- 132 中世和歌文学論叢 上條彰次
- 133 近世文学論叢 森川昭編
- 134 増補 新古今和歌集の研究 正篇・続編 小島吉雄
- 135 源氏物語の人物と構想 田坂憲二
- 136 万葉集作家の表現 森斌
- 137 福王流古伝書集 伊藤正義編著
- 138 近代語の成立と展開 山内洋一郎 永尾章曹編
- 139 中世類題集の研究 三村晃功
- 140 十三代集撰入和泉式部和歌抄稿 森重敏
- 141 古代説話の論 上田設夫
- 142 青吹く風 万葉集論攷 猪股静彌
- 143 狂言史の基礎的研究 関屋俊彦
- 144 奥浄瑠璃集 翻刻と解題 阪口弘之編
- 145 中世自照文藝研究序説 祐野隆三

- 146 田氏家集注 巻之下  
小島憲之監修
- 147 日本歌謡研究 現在と展望  
日本歌謡学会編
- 148 万葉韻律考  
高田昇
- 149 仏教文学の周縁  
渡辺貞磨
- 150 続古事談注解  
神戸説話研究会編
- 151 古代地名伝説考  
安部源蔵
- 152 和泉式部伝の研究  
大橋清秀
- 153 助詞の構文機能研究  
重見一行
- 154 近世の俳諧と俳壇と 研究と資料  
大内初夫
- 155 真字本方丈記 影印・注釈・研究 鳥津忠夫監修  
加賀元子 田野村千寿子著  
神部宏泰 愛宕八郎 康隆編
- 156 国語方言の生成と展開  
森重敏
- 157 萬葉集葉抄 第二  
村瀬憲夫
- 158 紀伊万葉の研究  
稲賀敬二 増田欣編
- 159 中古文学の形成と展開 (王朝文学前後)  
黒田彰
- 160 中世説話の文学史的環境 続  
渡辺英二
- 161 春庭の語学研究 近世日本文法研究史  
天野文雄
- 162 翁猿楽研究  
山内洋一郎
- 163 連歌語彙の研究 論考及び句連歌七種総索引  
西田直敏
- 164 「自敬表現」の歴史的研究  
林久美子
- 165 近世前期浄瑠璃の基礎的研究 正本の出版と演劇界の動向  
山下宏明編
- 166 軍記物語の生成と表現  
松林靖明
- 167 室町軍記の研究  
小林健二 編著
- 168 沼名前神社神事能の研究  
稲賀敬二 増田欣編
- 169 中古文学の形成と展開 (中古から中世へ)  
中四国中世文学研究会編
- 170 中世文学研究 論攷と資料  
名古屋・こはの編  
つとむ編集委員会
- 171 日本語論 4 言語の変容  
清水孝之
- 172 加藤暁台 研究・鑑賞・資料  
小田剛
- 173 式子内親王全歌注釈  
宮岡薫
- 174 古代歌謡の展開  
長田久男
- 175 国語文章論
- 176 本居宣長の歌学  
高橋俊和
- 177 西鶴文学の地名に関する研究 第四巻  
堀章男
- 178 別所記 研究と資料  
松林靖明 山上登志美 編著  
友久武文 湯之上早苗 編
- 179 中世文学の形成と展開  
寺川真知夫
- 180 日本国現報善悪靈異記の研究  
榎本正純 編著
- 181 源氏物語山下水の研究  
寺島樵一
- 182 連歌論の研究  
山口堯二
- 183 日本語接続法史論  
北川忠彦
- 184 狂言歌謡考  
藤井隆
- 185 中世古典の書誌学的研究 御伽草子編  
中西宇一
- 186 古代語文法論 助動詞篇  
中條修編
- 187 論集言葉と教育  
島津忠夫 上條彰次 廣田哲通 編
- 188 「とほすがたり」の諸問題  
齋木泰孝 編
- 189 物語文学の方法と注釈  
森重敏
- 190 西行法師和歌講読  
渡邊守順
- 191 説話文学の叡山仏教  
井野口孝
- 192 契沖學の形成  
釘貫亨
- 193 古代日本語の形態変化  
奥田久輝
- 194 新古今集作者考  
村上美登志
- 195 中世文学の諸相とその時代  
堀川善正
- 196 方丈記をめぐっての論考  
渡辺英二
- 197 常昭の語学研究 近世日本文法研究史・続  
安田孝子
- 198 説話文学の研究 撰集抄・唐物語・沙石集  
安部一彦
- 199 「太閤記」とその周辺  
松井律子
- 200 藤原家隆の研究  
彦坂佳宣
- 201 尾張近辺を主とする近世期方言の研究  
松原秀江
- 202 薄雪物語と御伽草子・仮名草子  
片岡利博
- 203 物語文学の本文と構造  
田中仁
- 204 香川景樹研究 新出資料とその考察  
吉田比呂子
- 205 「カゲ」の語史的研究

- 206 中世和歌論攷 和歌と説話と  
 207 日本語音声の実験的研究  
 208 付合文藝史の研究  
 209 近世・近代文学の形成と展開  
 210 源氏物語の風景と和歌 増補版 関根賞  
 211 平安後期歌学の研究  
 212 国語史のなかの漢語  
 213 和泉式部の言語空間  
 214 近代文学の形成と展開  
 215 万葉集の表記と文字  
 216 萬葉集葉抄 第三  
 217 軍記物語の窓 第一集  
 218 生活語彙の構造と地域文化 文化言語学序説  
 219 日本語論 5 敬語  
 220 源氏物語「本文と享受」の研究  
 221 助動詞の構文機能研究 時枝詞辭論からの脱出  
 222 中世和歌研究 関根賞  
 223 上田秋成「兩月物語」論  
 224 近代大阪語変遷の研究  
 225 日光天海藏直談因縁集 翻刻と索引 廣田哲通 阿部泰郎 田中貴子 小林直樹 近本謙介編著
- 226 古代伝承と王朝文学 石橋義秀 寺川真知夫 廣田哲通 三村晃功編  
 227 仏教文学とその周辺 田島優  
 228 近代漢字表記語の研究 真鍋昌弘編  
 229 歌謡 雅と俗の世界 加藤浩司  
 230 キ・ケリの研究 小谷博泰  
 231 上代文学と木簡の研究 山本一  
 232 慈円の和歌と思想 岩坪健  
 233 源氏物語古注釈の研究 佐々木久春  
 234 近松文学の研究 佐々木久春
- 235 近世説話と禅僧  
 236 和歌の生成と機構  
 237 古今和歌集用語の語彙的研究  
 238 源氏物語文体攷 形容詞語彙から  
 239 平安詩歌の展開と中国文学  
 240 能の理念と作品  
 241 錦江「奥細道通解」の研究  
 242 『往生要集絵巻』詞章と絵の研究  
 243 二条家俳諧 資料と研究  
 244 戦国軍記の研究  
 245 萬葉集葉抄 第四  
 246 室町・戦国軍記の展望  
 247 洛東遺芳館所蔵古浄瑠璃の研究と資料  
 248 日本語論 6 語彙と意味  
 249 平家物語の成立  
 250 方言語彙論の方法  
 251 『金槐和歌集』の時空 定家所伝本の配列構成  
 252 源氏物語の表現と人物造型  
 253 乱世の知識人と文学  
 254 構文史論考  
 255 中世仏教文学の研究  
 256 第三者待遇表現史の研究  
 257 日本古典文学の仏教的研究  
 258 倭姫命世記注釈 田邊尚雄賞  
 259 説話と音楽伝承 田邊尚雄賞  
 260 国語引用構文の研究 金田一京助博士記念賞  
 261 守覚法親王全歌注釈  
 262 西鶴と出版メディアの研究 日本出版学会賞奨励賞  
 263 近世百人一首俗言解の研究  
 264 『仮名書き絵入り往生要集』の成立と展開 研究篇 資料篇
- 堤邦彦  
 駒木敏  
 神谷かをる  
 中川正美  
 三木雅博  
 味方健  
 三木慰子  
 西田直樹  
 富田志津子  
 笹川祥生  
 森重敏  
 梶原正昭  
 山田和人  
 小林美和  
 今関敏子  
 森一郎  
 藤原正義  
 山口堯二  
 廣田哲通  
 永田高志  
 松本寧至  
 和田嘉寿男  
 磯水絵  
 藤田保幸  
 小田剛  
 羽生紀子  
 永田信也編著  
 西田直樹編著



- 265 統撰和漢朗詠集とその研究 柳澤良一編著
- 266 染田天神連歌 研究と資料 山内洋一郎編著
- 267 百人一首の新研究 定家の再解釈論 吉海直人
- 268 貫之から公任へ 三代集の表現 阪口和子
- 269 中世文学叢考 荒木尚
- 270 日本語史論考 西田直敏
- 271 増補改訂小野篁集・篁物語の研究 影印資料翻刻校本対訳  
研究使用文字分析総索引  
平林文雄(財)水府明徳会編著
- 272 論集 説話と説話集 池上洵一編
- 273 八雲御抄の研究 正義部・作法部 片桐洋一編  
本文篇 研究  
篇・索引篇
- 274 明治前期日本文典の研究 山東功
- 275 近世中期の上方俳壇 柿衛賞・山本健吉文学賞 深沢了子
- 276 王朝文学の本質と変容 韻文編 片桐洋一編
- 277 王朝文学の本質と変容 散文編 森重敏
- 278 萬葉集葉抄 第五 菅宗次
- 279 敷田年治研究 本間洋一
- 280 王朝漢文学表現論考 野村卓美
- 281 明恵上人の研究 堀章男
- 282 西鶴文学の地名に関する研究 第五卷 櫻井武次郎
- 283 奥の細道の研究 西木忠一
- 284 王朝文学論考 田中厚一
- 285 兩月物語の表現 関西軍記物語研究会編
- 286 軍記物語の窓 第二集 肥留川嘉子
- 287 説経と舞曲 文学的研究 宇城由文
- 288 池西言水の研究 磯水絵
- 289 院政期音楽説話の研究 藤岡忠美先生喜寿記念論文集刊行会編
- 290 古代中世和歌文学の研究 柳政和
- 291 『日本書紀』朝鮮固有名表記字の研究 清水婦久子
- 292 源氏物語版本の研究 新聞一美
- 293 平安朝文学と漢詩文
- 294 源氏物語と白居易の文学 新聞一美
- 295 標音おもろさうし注釈(一) 清水彰
- 296 俊成論のために 黒田彰子
- 297 日本語論究7 語彙と文法と 田島毓堂
- 298 歌謡とは何か 丹羽一彌編
- 299 改訂増補国語音韻論の構想 日本歌謡学会編
- 300 『新撰万葉集』諸本と研究 前田正人
- 301 『河海抄』の『源氏物語』 紫式部学術賞 浅見徹監修 乾善彦 谷本玲大編
- 302 近畿西部方言の生活語学的研究 吉森佳奈子
- 303 上田秋成文芸の研究 神部宏泰
- 304 助動詞史を探る 森田喜郎
- 305 中世和歌文学諸相 山口堯二
- 306 今昔物語集の表現形成 金田一京助博士記念賞 上條彰次
- 307 柿本人麻呂と和歌史 上代文学会賞 藤井俊博
- 308 六条藤家清輔の研究 村田右富実
- 309 標音おもろさうし注釈(二)(三) 芦田耕一
- 310 日本古典文学史の課題と方法 漢詩和歌物語から説話 唱導へ 清水彰
- 311 語彙研究の課題 伊井春樹先生御退官記念論集刊行会編
- 312 小侍従全歌注釈 田島毓堂編
- 313 歌謡の時空 日本歌謡学会編
- 314 日本仏教説話研究 永井義憲
- 315 俳諧史の分岐点 文部科学大臣奨励賞 櫻井武次郎
- 316 文化言語学序説 世界観と環境 室山敏昭
- 317 中世隠遁歌人の文学研究 和歌と隨筆の世界 三村晃功
- 318 保元物語六本対観表 武久堅監修責任
- 319 中世説話集とその基盤 小林直樹
- 320 井関隆子の研究 深沢秋男
- 321 蕪村俳諧の研究 江戸俳壇からの出発の意味 清登典子
- 322 近松正本考 山根為雄

323 中世仏教説話論考

324 紫式部集論

325 『源氏小鏡』 諸本集成

326 和歌六人党とその時代 後朱雀朝歌会を軸として

327 古代の基礎的認識語と敬語の研究

328 源平盛衰記の基礎的研究

329 浜松中納言物語全注釈

330 ある近代日本文法研究史

331 上方能楽史の研究 日本古典文学会賞・日本演劇学会河竹賞  
林屋辰三郎芸能史研究奨励賞

332 八雲御抄 伏見院筆本

333 新撰万葉集注釈 卷上 (一)

334 長嘯筆本落窪物語

335 古今和歌集の遠景

336 枕草子及び平安作品研究

337 口承文芸の表現研究 昔話と田植歌

338 形容詞・形容動詞の語彙論的研究

339 関西方言の広がりとコミュニケーションの行方

340 日本語の題目文

341 本朝蒙求の基礎的研究

342 中世文学の諸相とその時代Ⅱ

343 日本語談話論

344 『和漢朗詠集』とその受容

345 口シア資料による日本語研究

346 新撰万葉集注釈 卷上 (二)

347 与謝蕪村の日中比較文学的研究 その詩画における漢詩  
文の受容をめぐって

348 日本語方言の表現法 中備後小野方言の世界

349 井蛙抄 雑談篇 注釈と考察

350 西鶴浮世草子の展開

351 浜松中納言物語論考

野村卓美

山本淳子

岩坪健編

高重久美

吉野政治

岡田三津子

中西健治

仁田義雄

宮本主造

片桐洋一監修 八雲御抄研究会編

新撰万葉集研究会編

徳原茂実

榊原邦彦

田中瑩一

村田菜穂子

陣内正敬 友定賢治編

丹羽哲也

本間洋一編著

村上美登志

沖裕子

田中幹子

江口泰生

新撰万葉集研究会編

王岩

神部宏泰

野中和孝

森田雅也

中西健治

352 木簡・金石文と記紀の研究

353 『野ざらし紀行』古註集成

354 中世軍記の展望台

355 宝永版本観音冥応集 本文と説話目録

356 西鶴文学の地名に関する研究 第六巻

357 複合辞研究の現在

358 続近松正本考

359 古風土記の研究

360 韻文学と芸能の往還

361 天皇と文壇 平安前期の公的文学

362 岡家本江戸初期能型付

363 屏風歌の研究 論考篇 資料篇 紫式部学術賞

364 方言の論理 方言にひもく日本語史

365 万葉集の表現と受容

366 近世略縁起論考

367 輪講『平安二十歌仙』

368 二条院讃岐全歌注釈

369 歌語り・歌物語隆盛の頃 伊尹・本院侍従・道綱母達の  
人生と文学

370 武将誹諧師徳元新攷

371 軍記物語の窓 第三集

372 音声言語研究のバラダイム

373 明治から昭和における『源氏物語』の受容 近代日本の文化創造と古典

374 和漢・新撰朗詠集の素材研究

375 古今の表現の成立と展開

376 天草版『平家物語』の原拠本、および語彙・語法の研究

377 西鶴文学の地名に関する研究 第七巻

378 平安文学の環境 後宮・俗信・地理

379 近世前期文学の主題と方法

380 伝存太平記写本総覧

小谷博泰

三木慰子編

武久堅監修

神戸説話研究会編

堀章男

藤田保幸

山崎誠編

山根為雄

橋本雅之

小野恭靖

滝川幸司

藤岡道子編

田島智子

神部宏泰

浅見徹

石橋義秀 菊池政和編

京都俳文学研究会編

小田剛

堤和博

安藤武彦

関西軍記物語研究会編

今石元久編

川勝麻里

田中幹子

岩井宏子

近藤政美

堀章男

加納重文

鈴木亨

長坂成行

- 381 紫式部集の新解釈 徳原茂実
- 382 鴨長明とその周辺 今村みゑ子
- 383 中世前期の歌書と歌人 田仲洋己
- 384 意味の原野 日常世界構成の語彙論 野林正路
- 385 「小町集」の研究 角田宏子
- 386 源氏物語の構想と漢詩文 新聞一美
- 387 平安文学研究・衣笠編 立命館大学中古文学研究会編
- 388 伊勢物語 創造と変容 山本登朗 ジョシユア・モストウ編
- 389 金鰲新話 訳注と研究 早川智美
- 390 方言数量副詞語彙の個人性と社会性 岩城裕之
- 391 皇統送立と文学形成 大阪大学古代中世文学研究会編
- 392 中世古典籍字序説 武井和人
- 393 定家 正治百首 御室五十首、院五十首 注釈 小田剛
- 394 近世書籍文化考 国学の人々とその著述 高倉一紀
- 395 万葉集用字覚書 古屋彰
- 396 大島本源氏物語の再検討 藤本孝一 加藤昌嘉 佐々木孝浩 加藤洋介 片桐洋一 中古文学会関西西部会編
- 397 太平記論考 谷垣伊太雄
- 398 異郷訪問譚・来訪譚の研究 上代日本文学編 勝俣 隆
- 399 日本中世の説話・書物のネットワーク 牧野和夫
- 400 播磨の俳人たち 富田志津子
- 401 類聚句題抄全注釈 本間洋一
- 402 勸化本の研究 後小路 薫
- 403 行幸宴歌論 廣岡義隆
- 404 日本語学最前線 田島毓堂編
- 405 生活語の原風景 神部宏泰
- 406 国語表記史と解釈音韻論 遠藤邦基
- 和泉選書 四六・B6上製・カバ1・函入
- 1 中世文学史論 島津忠夫
- 2 源氏物語前後 稲賀敬二
- 3 国文学やぶにらみ 今井源衛
- 4 金葉集研究基礎資料稿 後藤重郎 杉戸千洋編
- 5 新新文章表現 根来司
- 6 金子光晴・戦中戦後 米倉巖
- 7 歴史物語研究余瀟 松村博司
- 8 本居宣長とその門流 築瀬一雄
- 9 方言研究ハンドブック 藤原与一 監修 神部宏泰編
- 10 古典解釈論考 植垣節也
- 11 平安末期物語人物事典 鈴木弘道編
- 12 芭蕉と現代俳句 富山奏
- 13 古京逍遙 山崎馨
- 14 日本文学概論 宮澤威博
- 15 国文学古筆切入門 藤井隆 田中登
- 16 随筆集札一森 築瀬一雄
- 17 日本靈異記論 神話と説話の間 守屋俊彦
- 18 和歌史 万葉から現 神野志隆 光 芳賀紀雄 田中登 竹下豊 佐藤恒雄
- 19 日本語の系統・基本論文集1 代短歌まで 稲田利徳 上野洋三 山崎美紗子 太田登 島津忠夫
- 20 歌枕の探究 I 日本語の系統を考える会編 八木意知男
- 21 古典解釈文法 遠藤嘉基 松井利男
- 22 案外堂・小室信介の文学 和田繁二郎
- 23 戦時下の文学 都築久義
- 24 万葉集逍遙 山崎馨
- 25 健寿御前日記撰釈 本位田重美
- 26 芭蕉の詩想 山本唯一
- 27 日本文法入門 構造の論理 中西宇一
- 28 歌枕の探究 II 八木意知男
- 29 日本近世文学論 森田喜郎
- 30 穂井田忠友全歌集 築瀬一雄
- 31 平安女流作家の心象 加納重文
- 32 歌枕神戸 野中春水
- 33 続・芭蕉と現代俳句 富山奏

34 室町期物語の近世的展開 御伽草子・仮名草子論考

藤掛和美

35 近世漢学者・詩人の遺墨

仁枝忠撰

36 ヤマトタケル伝承序説

守屋俊彦

37 奈良と文学 古代から現代まで

帝塚山短期大学日本文芸研究室編

38 古代語道遠

山崎馨

39 畿内戦国軍記集

青木晃 加美宏 藤川宗暢 松林靖明編

40 ホトトギス俳句 昭和三、四十年代

佐伯哲夫

41 連句文芸の流れ

櫻井武次郎

42 俳学掌記 俳人・俳句・書物との遭遇

乾裕幸

43 続国文学古筆切入門

藤井隆 田中登

44 謡曲雑記

伊藤正義

45 待賢門院堀川集全注釈

錦織周一

46 近代日本文学とキリスト者作家

久保田暁一

47 日・中・朝の比較文学的研究

濱政博司

48 現代日本語の文法 I 「のだ」の意味と用法

田野村忠温

49 能と連歌

島津忠夫

50 蕉風論考 文部大臣獎勵賞

石川真弘

51 本居宣長とその門流 第二

築瀬一雄

52 萬葉集 大和の歌五十五話

北谷幸册

53 石川啄木 愛とロマンと革命と

清水卯之助

54 子規百首・百句

今西幹一 室岡和子

55 萬葉集訓義抄玉藻

岩松空一

56 京近江の蕉門たち

山本唯一

57 源氏物語絵巻の世界

長谷美幸

58 源氏物語 いろ・にほひ・おと

中井和子

59 源氏物語と音楽

中川正美

60 川端康成 大阪茨木時代と青春書簡集

笹川隆平

61 万葉の歌人笠金村

犬養孝 清原和義

62 上田秋成小説の研究

森田喜郎

63 芭蕉・嵐雪・蕪村論考

福本良二

64 横井千秋全歌集

築瀬一雄

65 吉野の文学

大阪成蹊女子短期大学国文学科研究室編

66 続々国文学古筆切入門

藤井隆 田中登

67 西鶴・芭蕉・近松 近世文学の生成空間

森修

68 西鶴・芭蕉・近松 近世文学の表現と語法

森修

69 啄木からの手紙

関西啄木懇話会編

70 谷崎潤一郎・「関西」の衝撃

たつみ都志

71 歌枕試論

安田純生

72 遠藤周作 愛の同伴者

川島秀一

73 百人一首の世界 付漢訳・英訳

千葉千鶴子

74 風徳編「芭蕉文集」の研究

三木慰子

75 源氏物語花籠

西木忠一

76 万葉難訓歌の解説「新用字法」の提唱を中心に

永井津記夫

77 和歌の浦 歴史と文学

村瀬憲夫編

78 萬葉歌林道遠

遠藤一雄

79 啄木「一握の砂」難解歌稿

橋本威

80 古代を歩く 歌とその周辺

和田嘉寿男

81 平家物語長門本延慶本新考

高橋貞一

82 論集「日本書紀」[「神代」]

神野志隆光編

83 宮沢賢治 言葉と表現

沼田純子

84 比較文学 受容・鑑賞・研究

平林文雄

85 「君死にたまふこと勿れ」

中村文雄

86 「個」を超えて 現代アメリカ文学を読む

安井信子

87 初期万葉歌の史的背景

菅野雅雄

88 語りの中世文芸 牙を磨く象のように

小林美和

89 仮名草子 混沌の視角

前芝憲一

90 「炭俵」連句古註集

竹内千代子編

91 金刀比羅宮祓保元平治物語とその流伝

高橋貞一

92 夏目漱石論「運命」の展開

森田喜郎

93 御詠歌の旅 西国三十三札所をめぐる

和田嘉寿男

- 94 鳥は雲に 近世俳人書画遺迹  
 95 歴史の中のと和泉 古代から近世へ  
 96 荘園に生きる人々『政基公旅引付』の世界  
 97 森鷗外 現代小説の世界  
 98 和歌浦物語  
 99 浪華異聞・大潮餘談  
 100 証言 阪中正夫  
 101 啄木について  
 102 野飼ひの駒 語史論集  
 103 平家物語の全体像  
 104 水郷春望 新古今私抄  
 105 母胎幻想論 日本近代文学の深層  
 106 恋のかたち 日本文学の恋愛像  
 107 短歌小感  
 108 芥川龍之介の文学  
 109 浮瀬うかむせ 奇杯ものがたり  
 110 百人一首歌占鈔  
 111 深山の思想 平安和歌論考  
 112 阪神間の文学  
 113 古代文学と信仰の旅  
 114 日本の詩 近代篇  
 115 狩使本伊勢物語 復元と研究  
 116 伊勢志摩と近代文学  
 117 漱石と異文化体験  
 118 平家物語八坂流乙類本の研究  
 119 動詞語彙論のための基礎的研究 文章論と結んで  
 120 平家物語を読む 成立の謎をさぐる  
 121 継体大王とその時代  
 122 二葉亭四迷『あひゞき』の語彙研究『あひゞき』はどのように改訂されたか  
 雲英末雄  
 平雅行編  
 平雅行編  
 瀧本和成  
 柏原卓編  
 森田康夫  
 半田美永編  
 上田博  
 山内洋一郎  
 武久堅  
 田中裕  
 中谷克己  
 光華女子大学日本文学科編  
 安田青風  
 國末泰平  
 坂田昭二  
 花淵松濤著 野中春水校注  
 笹川博司  
 武庫川女子大学文学部国文学科編  
 和田嘉寿男  
 和田博文編  
 林美朗編著  
 半田美永編  
 藤田榮一  
 高橋貞一  
 王世和  
 早川厚一  
 (財)枚方市文化財研究調査会編  
 太田絃子  
 123 他文化を受容するアジア  
 124 漱石「夢十夜」以後  
 125 梅の文化誌  
 126 日本文学と美術  
 127 内田魯庵研究 明治文学史の一側面  
 128 谷崎潤一郎 自己劇化の文学  
 129 高見順研究  
 130 九州における與謝野寛と晶子  
 131 菅野須賀子の生涯 記者・クリスチャン・革命家  
 132 北村透谷「文学」恋愛・キリスト教  
 133 石橋秀野の世界  
 134 プロレタリア詩人 鈴木泰治 作品と生涯  
 135 アカツキの研究 平安人の時間  
 136 西鶴 矢数俳諧の世界  
 137 円地文子の軌跡  
 138 柿本人麿異聞  
 139 近代文学と熊本 水脈の広がり  
 140 論攷 中島敦  
 141 遠聞郭公 中世和歌私注  
 142 隠遁の憧憬 平安文学論考  
 143 太宰治と外国文学 翻案小説の「原点へ」  
 144 京都と文学  
 145 在日コリアンの言語相  
 146 二十世紀旗手・太宰治 その恍惚と不安と  
 147 南島へ南島から 島尾敏雄研究  
 148 白樺派の作家たち 志賀直哉・有島武郎・武者小路実篤  
 149 増補改訂版近代解放運動史研究 梅川文男とプロレタリア文学  
 150 風の文化誌 梅花女子大学「風の文化誌」の会編  
 151 小林秀雄 美的モデルネの行方  
 追手門学院大学アジア文化研究会編  
 仲秀和  
 梅花女子大学日本文学科編  
 光華女子大学日本語日本文学科編  
 木村有美子  
 明里千草  
 梅本宜之  
 近藤晋平  
 清水卯之助  
 永瀧朋枝  
 西田もとつぐ  
 尾西康充 岡村洋子編  
 小林賢章  
 大野鶴士  
 野口裕子  
 片桐洋一  
 首藤基澄  
 木村瑞夫  
 田中裕  
 笹川博司  
 九頭見和夫  
 真田信治 生越直樹  
 任榮哲編  
 山内祥史 笠井秋生 木村一信 浅野洋編  
 高阪薫 西尾宣明編  
 生井知子  
 尾西康充  
 野村幸一郎

152 松崎天民の半生涯と探訪記 友愛と正義の  
社会部記者

153 玉手箱と打出の小槌

154 大学図書館の挑戦

155 阪田寛夫の世界

156 犬養孝揮毫の万葉歌碑探訪

157 三島由紀夫の詩と劇

158 大宰治の強さ 中期を中心に

159 兼載独吟「聖廟千句」第一百韻をよむ

160 文学史の古今和歌集

161 島尾紀 島尾敏雄文学の一背景

162 清張文学の世界 砂漠の海

163 「仕方がない」日本人

164 宮沢賢治との接点

165 藤村小説の世界

166 越境した日本語 話者の「語り」から

167 上海アラカルト

索引叢書

1 江戸初期無刊本遊仙窟 本文と索引

2 道命阿闍梨集 本文と総索引

3 藻塩草 本文篇

4 藻塩草 索引篇

5 雲州往来 享禄本研究と総索引 本文  
研究篇

6 兼好法師全歌集総索引

7 甲南女子大本こわたの時雨 本文と索引

8 索引史料総覧(平安時代)

9 草庵集蒙求診解 本文と索引

10 勅撰集 付新葉集 作者索引

11 おあん物語・おきく物語・理慶尼の記 本文と総索引

12 藤原義孝集 本文・索引と研究

13 文華秀麗集索引

後藤正人

浅見徹

田坂憲二

谷悦子

犬養孝

山内英正

高橋和幸

佐藤隆之

大阪俳文学研究会編

森正人

鈴木元編

寺内邦夫

加納重文

首藤基澄

池川敬司

金貞恵

真田信治

追手門学院大学アジア学科学編

A5・B5・A4上製函入

蔵中進編

三保サト子編

大阪俳文学研究会編

大阪俳文学研究会編

三保忠夫 三保サト子編著

稲田利徳 稲田浩子編

大槻修 楓の木の会編

加納重文編

笹川祥生 上野洋三編

名古屋和歌文学研究会編

菊池真一編

田坂憲二 田坂順子編著

芳賀紀雄編

15 後撰和歌集総索引

17 後拾遺和歌集総索引

19 詞花和歌集総索引

23 寛永十年版釋氏要覽 本文と索引

24 凌雲集索引

25 新撰菟玖波集総索引

26 田氏家集索引

27 紀長谷雄漢詩文集ならびに漢字索引

28 翰林学士集・新撰類林抄 本文と索引

29 常山紀談 本文篇

30 常山紀談 索引資料篇

31 弄璞集 本文と索引

32 武者物語・武者物語之抄・新武者物語 本文と索引

33 枕草子 本文及び総索引

34 歌舞伎評判記集成 第一期 芸能索引

35 新撰万葉集総索引

36 近史余談 本文と索引

37 『近松全集』文字譜索引

38 私撰集作者索引

39 大日本国法華経験記 校本・索引と研究

40 近古史談 本文篇

41 雲州往来 享禄本研究と総索引索引篇

42 二葉亭四迷『あひゞき』の表記研究と本文・索引

43 五井蘭洲『萬葉集詁』本文・索引と研究 北谷幸冊編著

44 古風土記並びに風土記逸文語句索引 橋本雅之編

45 万治御点 校本と索引

46 公宴統歌 本文編 公宴統歌研究会編 井上宗雄監修 三村晃功代表

47 近古史談 注釈索引篇 菊池真一編

48 易林本節用集漢字語彙索引 今西浩子編

49 枳園本節用集索引 西崎亨編

西端幸雄編

西端幸雄編

西端幸雄編

蔵中しのぶ編

本間洋一編

山根清隆編

内田順子編

三木雅博編

村田正博

栗城順子編

菊池真一編

上野洋三

中西健治編

菊池真一編

西丸佳子編

榊原邦彦編

丸西美千男

山根爲雄編

増田繁夫監修

菊池真一編

山根爲雄編

藤井俊博編著

菊池真一編

三保忠夫 三保サト子編著

太田紘子編著

北谷幸冊編著

橋本雅之編

上野洋三編

今西浩子編

西崎亨編

50 「交隣須知」本文及び索引

高橋敬一 不破浩子 若木太一編

51 私撰集作者索引 続編

名古屋和歌文学研究会編

52 宴曲索引

伊藤正義監修 神戶古典文学研究会 宴曲部会編

和泉古典叢書

A5上製函入・カバI

1 枕草子

増田繁夫校注

3 後撰和歌集

工藤重矩校注

5 後拾遺和歌集

川村晃生校注

7 詞花和歌集

松野陽一校注

8 千載和歌集

上條彰次校注

10 太山寺本曾我物語

村上美登志校注

11 新校注萬葉集

井手至 毛利正守

大島本源氏物語

A5並製カバI 森一郎編

大島本源氏物語 桐壺

増田繁夫編

大島本源氏物語 帚木・空蟬

伊井春樹編

和泉古典文庫

A5上製・並製カバI

1 京都大学附属図書館蔵保元物語

早川厚一 弓削繁 原水民樹編

2 校本三冊子

富山奏編

3 彰考館蔵十訓抄 第三類本

泉基博編

4 校訂貫之集

田中登編

5 武辺咄聞書 京都大学附属図書館蔵

菊池真一編

6 校本 仁勢物語

富山高至編

7 明智物語 内閣文庫蔵本

関西大学中世文学研究会編

8 世話早学文 影印と翻刻

乾善彦編

9 京都女子大学図書館蔵風雅和歌集

千古利恵子編

10 関西大学図書館蔵俊秘抄

俊頼髓脳研究会編

影印叢書

A5上製函入

1 内閣文庫蔵源平關諍録

早川厚一 弓削繁 山下宏明編著

2 身延文庫蔵宝物集中巻 付片仮名古活字三巻本

黒田彰編著

3 上野本和歌色葉

黒田彰子編著

4 曲亭馬琴作新撰解脫物語

大高洋司編

5 恩頼堂文庫旧蔵伝霊元天皇宸筆三十六貝歌合

富山高至編著

6 白氏長慶集諍解

尾崎知光編

7 甲南女子大学所蔵細川文庫浄瑠璃本集1

松平進編

8 高野山西南院蔵「往生要集」断簡 付自立語用語索引

西崎亨編著

9 甲南女子大学所蔵細川文庫浄瑠璃本集2

松平進編

10 甲南女子大学所蔵細川文庫浄瑠璃本集3

松平進編

11 誠心院蔵和泉式部全集

大橋清秀編

12 金剛寺蔵注好撰

後藤昭雄編

13 甲南女子大学所蔵細川文庫浄瑠璃本集4

松平進編

14 甲南女子大学所蔵細川文庫浄瑠璃本集5

松平進編

15 京都府立総合資料館蔵風雅和歌集

國枝利久 千古利恵子編

16 続後撰和歌集

國枝利久 千古利恵子編

17 佛教大学附属図書館蔵千載和歌集

國枝利久 千古利恵子編

読本善本叢刊 全4巻完結

A5上製函入

近江縣物語

稲田篤信編

夢想兵衛胡蝶物語

服部仁編

忠臣水滸伝

大高洋司編

優曇華物語

大高洋司編

菊池真一編 全3巻完結

A5上製函入

講談資料集成 第一巻〜第三巻

影印叢刊 A5並製

1 異本源氏こがぞみ

片桐洋一編

2 消息文例

藤井高尚著 根来司解説

3 蓬左文庫蔵しのびぬ物語

大槻修編

4 清輔雑談集 貞享二年版本増補索引付

藤岡忠美 芦田耕一編

5 風姿花伝 影印三種

表章 伊藤正義編

6 てには網引綱

梅井道敏著 根来司解説

7 國性爺合戦 東洋文庫蔵七行九十九本

土田衛編

8 陽明文庫蔵為兼卿和歌抄・圖書館蔵 為兼卿記

濱口博章

9 宇比山踏

10 近世女風俗考

11 手爾葉大概抄・手爾葉大概抄之抄

12 宝曆十二年版本唐大和上東征伝

13 宝永元年版本曾祢好忠家集

14 関西学院本さぬき日記

15 源氏物語外篇山路の露 第一類本  
第二類本

16 張裕釗書作集

17 蜘蛛のすがき

18 筑波問答

19 山片蟠桃自筆草稿抄 大阪府立中之島図書館蔵

20 手耳葉口伝

21 和泉流狂言選 愛知県立大学附属図書館蔵

22 吉田正氏旧蔵甲南女子大本こわたの時雨

23 てにをは係辞弁

24 文化八年版本海道狂歌合

25 源氏物語紐鏡(安政六年刊)

26 版本絵入徒然草

27 伊勢物語 慶長十三年刊嵯峨本第一種

28 鈴鹿本大和物語 愛媛大学附属図書館蔵

29 百人一首筆梯

30 廣小路家傳來徒然草私註

31 彰考館蔵中務内侍日記

32 正徹物語

33 画入尊圓百人一首

34 舞の本鳥帽子折

35 舞の本満仲・八鳥

36 舞の本和田酒盛・夜討曾我

37 一言芳談

38 古版本三種横笛滝口の草子

石原清志 大取一馬編  
生川正香著 塚原鉄雄解説  
根来司解説

蔵中進編  
蔵中スミ編

本位田重美 植村真知子編  
本位田重美 植村真知子編  
魚住和晃編著

梅井道敏 根来司解説  
田中裕 寺島樵一編  
宮内徳雄編著

根来司解説  
島津忠夫 野崎典子編  
大槻修編

萩原広道著 根来司解説  
上田秋成著 鷺山樹心編  
堀内匡平著 稲賀敬二解題

青木晃解題  
片桐洋一編  
糸井通浩解題  
衣川長秋著 高橋伸幸編

岩佐美代子編  
松田豊子編  
田中裕編

築瀬一雄 榊原邦彦 藤掛和美編  
室木弥太郎編  
室木弥太郎編  
室木弥太郎編

築瀬一雄編  
橋本直紀編

39 曾根崎心中・堀川波蹴

40 内閣文庫蔵六代勝事記

41 柳草子繪巻福富草紙・俵藤太物語

42 万葉用字格

43 擬作家長日記

44 演習好色五人女

45 是染物語

46 国雅管窺・和歌虚詞考

47 本居宣長記念館蔵出雲國造神壽後釋

48 無刊記本無名抄

49 為永春水編 増補外題鑑

50 彰考館蔵弁内侍日記

51 竹取翁物語 古活字十行本

52 おらが春

53 九州大学附属図書館細川文庫蔵建礼門院右京大夫集

54 七夕・鶴のさうし

55 枕草紙

56 恩頼堂文庫旧蔵和漢朗詠集 寛永十八年版付索引

57 日本永代蔵

58 心友記・好色破邪頭正

59 雲がくれ六帖

60 元禄歌舞伎せりふ正本集

61 益田勝美氏蔵式子内親王集(第一類本)三手文庫蔵式子内親王集(第二類本)  
古浄瑠璃正本集刊行会編

鈴木弘道編  
鈴木弘道編  
鈴木弘道編  
鈴木弘道編

鈴木弘道編  
富山高至編著  
田中仁編  
工藤進思郎編

松平進編  
弓削繁編著  
岩瀬博編  
春登上人著 鈴置浩一解説  
谷山茂編  
堀章男編  
菊池真一編  
菅宗次編

本居宣長著 柏谷典紀解題  
鴨長明著 石原清志編  
横山邦治編  
岩佐美代子編  
片桐洋一編  
矢羽勝幸編  
平林文雄編

松浪久子 岩瀬博編  
谷口典子編  
西村富美子編  
西島孜哉編  
長友千代治編  
矢野貫一編

鈴木弘道編  
鈴木弘道編  
鈴木弘道編  
鈴木弘道編

鈴木弘道編  
富山高至編著  
田中仁編  
工藤進思郎編



68 静嘉堂文库蔵後普光園院御抄・假名遣つゝらおり

69 大和物語 慶長元和中刊十一行 (イ) 種本

70 世間妾形気

71 宣長校合土左日記抄 本居宣長記念館蔵

72 京都大学附属図書館蔵五代帝王物語

73 合資料館蔵仙洞十人歌合 他二種・神宮文建仁歌合

74 細川幽斎聞書

75 尊経閣文库蔵堺記

76 西行上人歌集山家集類題

77 日なし草 一休水鏡注

78 梅塵本一茶八番日記 帝塚山学院大学図書館蔵

79 古言別音抄 (草鹿砥氏旧蔵本)

80 今昔物語抄

81 西国巡礼歌診注

82 唐物語 全

83 金沢大学附属図書館蔵鳥文庫蔵正法輪蔵

84 和泉流狂言選 愛知県立大学附属図書館蔵

85 浪花烟花名録

86 泊松集

87 百人一首頼常聞書

88 本居宣長記念館蔵活用言の冊子

89 仏教大学附属図書館蔵詞花和歌集

90 志香須賀文庫蔵頼秘抄

91 源氏百人一首

92 国会図書館蔵俊頼髓脳

93 初版本 玉がつま 三の巻

首書源氏物語

首書源氏物語 総論・桐壺

首書源氏物語 帯木・空蟬

首書源氏物語 夕顔

武市真弘編

本田伊平編

木越治編

大杉光生編著

弓削繁編著

山本一編

日下幸男編

関西大学中世文学研究会編

生形貴重 宇野陽美編

生形貴重 宇野陽美編

尾崎知光編

追野虔徳編

渡邊守順編

安田孝子編

山本一編

小谷成子 野崎典子編

大阪大学国語学国文学研究室編

三木慰子編

有吉保編

竹田純太郎編

國枝利久 千古利恵子編

日比野浩信編

黒澤翁満著 管宗次解説

俊頼髓脳研究会編

杉戸清彬編

A5並製

片桐洋一編

藤岡忠美編

増田繁夫編

首書源氏物語 若紫

首書源氏物語 末摘花

首書源氏物語 紅葉賀・花宴

首書源氏物語 葵

首書源氏物語 賢木・花散里

首書源氏物語 須磨

首書源氏物語 明石

首書源氏物語 蓬生・関屋

首書源氏物語 繪合・松風

首書源氏物語 薄雲・朝顔

首書源氏物語 乙女

首書源氏物語 玉鬘

信太周編

新版絵入平家物語 (延宝五年本 卷一・卷二・卷三・卷四・卷五・卷

七・卷九・卷十一

西鶴影印叢刊

万の文反古

西鶴諸国はなし

世間胸算用

上方文庫

1 安政丁巳浪華尚歯会記と山口睦斎

2 大正の大阪俳壇

3 大阪の和字 付、大阪国文談話会の歩み

4 龍谷大学図書館蔵石山退去録

5 石川啄木と関西

6 上方の文化 元禄の文学と芸能

7 上方の文化 近松門左衛門をめぐる

8 京都のことは

9 大阪の俳人たち

稲賀敬三編

吉岡曠編

大朝雄二編

榎本正純編

伊井春樹編

坂本信道編

野村精一編

田坂憲二編

工藤進思郎編

清水婦久子編

渡瀬茂編

余田充編

岩下光雄編

A5並製

西島孜哉編

森田雅也編

西島孜哉編

四六・B6上製力ハ!

管宗次 郡俊明編著

大橋櫻坡子

大阪国文談話会編

関西大学中世文学研究会編

天野仁

大阪女子大学国文学研究室編

大阪女子大学国文学研究室編

堀井令以知

大阪俳句史研究会編

10 上方の文化 芭蕉観のいろいろ

大阪女子国文学研究室編

森田恭二編著

11 京 大坂の文人 幕末・明治

管宗次

三島佑一

12 大坂の俳人たち 2

大阪俳句史研究会編

A5上製

13 上方の文化 上方ことばの今昔

大阪女子国文学研究室編

橋本威

14 大坂の俳人たち 3

大阪俳句史研究会編

北野昭彦

15 大坂の俳人たち 4

大阪俳句史研究会編

清水康次

16 戦後の関西歌舞伎 私の劇評ノートから

島津忠夫

高木文雄

17 明治大坂物売図彙

菊池真一編

高橋昌子

18 大坂の俳人たち 5

大阪俳句史研究会編

高阪薫

19 大坂怪談集

高田衛編著

松原勉

20 関西黎明期の群像

馬場憲一 管宗次編

赤羽淑

21 京 大坂の文人 続幕末・明治 付『大和国名流誌』

管宗次

工藤哲夫

22 上方浮世絵の世界

松平進

谷悦子

23 河内 社会・文化・医療

森田康夫

福本彰

24 淀川の文化と文学

大阪成蹊女子短期大学国文学科研究室編

山崎國紀

25 関西黎明期の群像 第二

馬場憲一 管宗次編

永栄啓伸

26 小林天眠と関西文壇の形成

真銅正宏 田口道昭 檀原みすず 増田周子編

片山宏行

27 谷崎潤一郎と大坂

三島佑一

森田喜郎

28 上方歌舞伎の風景

権藤芳一

碓香文

29 大坂の俳人たち 6

大阪俳句史研究会編

畦地芳弘

30 来山百句

来山を読む会編

増田周子

31 薬の大坂道修町 今むかし

三島佑一

和田克司編著

32 船場道修町 薬・商い・学の町

三島佑一

家森長治郎

33 京 大坂の文人 続々

管宗次

一條孝夫

34 岸和田古城から城下町へ 中世・近世の岸和田

大澤研一 仁木宏編

佐藤裕子

35 戦後関西音楽誌

権藤芳一

川島秀一

36 京大坂の文人 続々々

管 宗次

濱川勝彦

上方文庫別巻シリーズ

四六・A5上製・並製カバ

木村小夜

1 関西を創造する

千田稔編

浦西和彦

2 大坂のことば地図

岸江信介 中井精一 真田信治監修 鳥谷善史編著

金正勲

近代文学研究叢刊

A5上製

3 『河内名所図会』『和泉名所図会』のおもしろさ

4 大阪オーラ 日本を予見する日本のハート

1 樋口一葉作品研究

2 宮崎湖処子・国木独歩の詩と小説

3 芥川文学の方法と世界

4 漱石作品の内と外

5 島崎藤村 遠いまなき

6 四迷・啄木・藤村の周縁 近代文学管見

7 日本近代詩の抒情構造論

8 正宗敦夫をめぐる文雅の交流

9 賢治論考

10 まど・みちお 研究と資料

11 鷗外歴史小説の研究 『歴史其儘』の内実

12 鷗外 成熟の時代

13 評伝 谷崎潤一郎

14 菊池寛の航跡 初期文学精神の展開

15 近代文学における「運命」の展開

16 夏目漱石初期作品攷 奔流の水脈

17 石川淳前期作品解読

18 宇野浩二文学の書誌的研究

19 大谷是空「浪花雑記」正岡子規との友情の結晶

20 若き日の三木露風

21 藤野古白と子規派・早稲田派

22 漱石解読（語り）の構造

23 遠藤周作（和解）の物語

24 論攷 横光利一

25 太宰治翻案作品論

26 現代文学研究の枝折

27 漱石 男の言草・女の仕草

28 谷崎潤一郎 深層のレトリック

29 夏目漱石論 漱石文学における「意識」

30 紅葉文学の水脈

31 上司小剣文学研究

32 明治詩史論 透谷・羽衣・敏を視座として

33 戦時下の小林秀雄に関する研究

34 『濠虚集』論考 「小説家夏目漱石」の確立

35 『明暗』論集 清子のいる風景

36 夏目漱石絶筆 『明暗』における技巧をめぐる

37 我々は何処へ行くのか Ou allons-nous? 福永武彦・島尾ミホ論集

38 夏目漱石「自意識の罫」後期作品の世界

39 歴史小説の空間 鷗外小説とその流れ

40 松本清張作品研究 付・参考資料

41 作品より長い作品論 名作鑑賞の試み

42 芥川作品の方法 紫檀の机から

43 石川淳後期作品解説

44 樋口一葉 豊饒なる世界へ

45 賢治考証

46 日野啓三 意識と身体作家

近代文学書誌大系

1 開高健書誌

2 宮本輝書誌

3 田辺聖子書誌

4 中島敦書誌

近代文学初出復刻

1 樋口一葉集

2 森鷗外集 獨逸三部作

3 森鷗外集 歴史小説

4 石川啄木集 歌集篇

細江光

増満圭子

土佐亨

荒井真理亜

九里順子

尾上新太郎

宮蘭美佳

近代部会編

中村美子

鳥居真知子

松屋直昭

勝負壽一

加納重文

細江光

奥野久美子

畦地芳弘

山本欣司

工藤哲夫

相馬庸郎

A5上製函入

浦西和彦編

二瓶浩明編

浦西和彦

齋藤勝

A5上製カバ

山本洋編

嘉部嘉隆 檀原みすず編

山崎國紀 福本彰編

村上悦也 上田博 太田登編

5 芥川龍之介集 第二巻

6 夏目漱石集「心」

新注近代文学シリーズ

1 一葉文学選

2 近代日記文学選

3 晶子文学選

4 啄木文学選 小説編

5 紅葉・露伴文学選

6 美妙文学選

近代作家文学選集

1 伊藤永之介文学選集

2 阪中正夫文学選集

3 霜田史光 作品と研究

現代作家の世界

1 遠藤周作の世界

2 小川国夫の世界

3 大江健三郎の世界

教科教育選書

1 国語授業論の新生

2 小学校授業論

テキスト

宮内庁書陵部蔵伝三条西実隆筆和泉式部日記

異本対照伊勢物語

講読兩月物語 (増補年譜付)

薄雪物語・新薄雪物語

『往生要集』断簡

王朝日記選

影印奥の細道 付 参考図集

新注絵入奥の細道 曾良本

御伽草子新集

森本修 清水康次編

玉井敬之 鳥井正晴 木村功編

四六並製カバ

山根賢吉編

山根賢吉 橋本威編

入江春行編

上田博編

木村有美子 山根賢吉編

山根賢吉 菊池真一編

A5上製カバ

浦西和彦編

半田美水編

竹永吉正

B6上製カバ

小久保実

衆田和夫

一條孝夫

A5並製

藤掛和美

岡山大学教育学部授業学研究会編

藤岡忠美編

片桐洋一編

鷺山樹心編著

菊池真一編

藤岡忠美編

上野洋三編

上野洋三編

藤井隆編

お伽草子入門

小野篁集・笈物語

新編学習中国語

仮名手引

近代の文芸

校注弁内侍日記

国語概説

国語学研究論考

国語表現法演習例題文集

西鶴と近松 おなつ清十郎・おさん茂兵衛

西行一代里巷伝

校注更級日記

詩と小説

源氏物語五十四帖

菅笠日記

説話文学選 (古代)

説話文学選 (中世)

太平記 (第一部)

異本対照竹取物語

新選中世の文字

中世文学選

校注徒然草

道命阿闍梨集

芭蕉発句総索引

影印芭蕉連句粹

百人一首古注抄

蕪村集

平安後期物語選

平安詩歌選

平安文学選

藤掛和美編

平林文雄

高橋庸一郎 小林康則

神戸平安文学会編

玉置邦雄編

今関敏子編

佐伯哲夫 山内洋一郎編

風間力三編

松崎仁 白石悌三編

大坪利絹編

伊井春樹編

沼田純子編

森一郎編

尾崎知光 木下泰典編

池上洵一 梅谷繁樹 寺川真知夫編

池上洵一 谷垣伊太雄 廣田哲通 森正人編

長谷川端 加美宏 大森北義 長坂成行編

片桐洋一編

岩佐美代子 松尾葦江 今関敏子 池田敬子編

島津忠夫 高橋喜一 北川忠彦編

稲田利徳編

三保サト子編

愛媛大学国語国文学研究会編

島居清 乾裕幸 櫻井武次郎編

島津忠夫 上條彰次編

藤田真一編

田中登 増田繁夫 三木雅博編

伊井春樹 岩坪健 福嶋昭治 吉海直人編

方丈記新講 (増訂版)

万葉道しるべ

宮沢賢治作品集 1

宮沢賢治作品集 2

宮沢賢治作品集 3

江戸初期無刊本遊仙窟

練玉和歌抄 八代集秀歌の世界

和歌文学選 歌人とそ

セクレタリーガイド

日本古典書誌学総説

仏蔵草用文字集

鑑賞と創作 悲劇人の系譜

中国古典小説選 六朝志怪唐代傳奇

漢文入門

日本語学

校注成尋阿闍梨母集

王朝歌物語選

誠心院蔵和泉式部全集 歌集編

師説撰歌和歌集

初期草双紙集

近畿の古典文学 藤本徳明 寺川真知夫 小林賢章 本間洋一 吉海直人編

作者別時代順万葉秀歌選集

恨の介・薄雪物語

近世文学選 芸能篇

現代語訳菅笠日記

万葉事始

井蛙抄 雑談篇 本文と校異

日本漢詩 古代篇

影印近世漢文選

新注絵入曾根崎心中 現代語訳付

吉池浩

大森亮尚 坂本信幸 毛利正守 渡辺護編

沼田純子編注

沼田純子編注

沼田純子編注

蔵中進編

田中登編

神野志隆 芳賀紀雄 田中登 竹下豊 佐藤恒雄 沼田利徳 上野洋三 山崎美紗子 太田登 島津忠夫編

荊木美行

藤井隆

小林賢章編

藤掛和美編

本間洋一編

濱千代いづみ編

永尾章曹編著

伊井春樹編

徳原茂実 青木賜鶴子編

大橋清秀編

井上宗雄 安井重雄編

叢の会編

猪股静彌編

菊池真一編

土田衛 廣瀬千紗子編

三嶋健男 宮村千素

坂本信幸 毛利正守編

野中和孝編著

本間洋一編

鈴木健一 堀川貴司編

杉下元明 松平進編

古態本太平記抄

長谷川端 加美宏 大森北義 長坂成行編

住吉物語

吉海直人編著

中世軍記文学選

村上美登志編

日本古典文学を読む

三村晃功 寺川真知夫 廣田哲通 本間洋一編

西鶴全作品エッセンス集成

浮橋康彦編

無名草子 注釈と資料

『無名草子』輪読会編

平安文学研究ハンドブック

田中登 山本登朗編

音声研究入門 (CD-ROM付)

今石元久編

学生教師・社会人のための漢字ハンドブック

近藤政美 濱千代いづみ編著

校注平家物語選

近藤政美 濱千代いづみ編著

現代語訳付発の小文・更科紀行・嵯峨日記

上野洋三編

文系のための情報処理入門

中村康夫 安道百合子 藤田保幸

緑の日本語学教本

藤田保幸

随筆文庫

四六並製カバ

1 フランスの空の下 国文学者の西洋見学

小沢正夫

2 そよぐ梢

築瀬一雄

3 幾たびか春はめぐりて

平林文雄

単行本

萬葉集研究年報

萬葉三水會編

日本霊異記訓釈

遠藤嘉基著 算賀門弟有志編

萬葉作品考

藤原芳雄

横光利一論 飢餓者の文学

山崎國紀

子どもの民俗 一時代まえの生活(こ)は

藤原与一

川柳 当世学生気質

小高恭

“James Barrie PETER PANNA PLAY”

中岡美千代 塗木桂子編注

POEMS and PICTURES

栗駒正和

口レンスとフリーダの祝福の歌

栗駒正和

シェイクスピア ソネット集

栗駒正和

記・紀の文脈

宮村千素

東海北陸の万葉鑑賞

片山武 武部弥十武

天気図おくのほそ道

吉成邦雄

尼崎の文学 尼崎の文学と歴史を歩く 尼崎市市民芸術賞

音楽のある絵が語る物語り

栗駒正和

美術と文献で学ぶ聖母マリアの生涯

栗駒正和

外国人を悩ませる日本人の言語慣習に関する研究

彭飛

退職記念 国文学論集

濱口博章教授退職記念国文学論集刊行会編

古稀記念 国語国文学論集

後藤重郎先生古稀記念論集刊行世話人会編

ものねざし 大阪女子大学学長の四年間

片桐洋一

辞書・外国資料による日本語研究

大友信一博士還暦記念論文集刊行会編

表現と文章

平林文雄

古径随想

淵江文也

草食獣 第四篇

吉岡生夫

草食獣への手紙

吉岡生夫

秋成と幻の筆アダン 春雨梅花歌文巻

大坂国談話会編

色紙・短冊帖 契沖阿闍梨顯頌云蔵

小杉良蔵

日本語の表現

彭飛

外国人留学生から見た大阪ことばの特徴

山崎蓉

會津八一の歌

大阪府神社庁編

伊勢の神宮 ヤマトヒメノミコト御巡幸のすべて

國井義典

古社紀行 摂津・河内・和泉

高田昇教授古稀記念国文学論集刊行会編

高田昇教授 国文学論集

杭全神社編

平野法楽連歌 過去と現在

井上薫編

大阪の歴史と文化

長谷川端 加美宏 大森北義 長坂成行編

神宮徴古館本太平記

清水婦久子編

帝塚山短期大学蔵光源氏系図 影印と翻刻

与謝野晶子作 上田博 古澤夕起子編

童話金魚のお使い

与謝野晶子作 上田博 古澤夕起子編

童話環の一年間

田中久夫 北垣聰一郎 小林床一編

大都市の中の農村 神戸市西区檀谷町の歴史と民俗

大安隆

芭蕉 大和路

大安隆

平林文雄教授 平安日記文学の研究 平林文雄教授退官記念論文集刊行会編

東常縁 井上宗雄 島津忠夫編

蕪村筆蹟の研究 岡田彰子

後鳥羽院と定家研究 田中裕

おもろいで平野 写真で見える大阪平野今昔 平野の町づくりを考える会編

古典文学に見る吉野 松トラスト連 片桐洋一 久保田淳 井上宗雄 島津忠夫

兵庫県の農村舞台 神戸史学会会員 名生昭雄編著

古代・中世くらしの文化 森田恭二編著

『琉歌大成』 註解編Ⅰ 清水彰

日本語の文法を考える 重見一行

書誌的 高橋和巳 村井英雄

闇を抱きて 高橋和巳の晩年 村井英雄

『琉歌大成』 註解編Ⅱ 清水彰

『琉歌大成』 註解編Ⅲ 清水彰

日本語文法の原理と教育 超言語学とはじめ 小谷博泰

大江健三郎 その文学世界と背景 一條孝夫

初代長谷川貞信版画一覽 松平進編

秋州道人の歌 山崎馨

雲州往来 享禄本 本文 三保忠夫 三保サト子編

旅する益軒『西北紀行』山城・丹波・丹後・若狭 近江を巡る 西村隆夫

河内古文文化研究論集 柏原市古文文化研究会編

古今集から現代へ 北山正迪

『わたし』探しの文章表現 藤掛和美

日本の音楽と文楽 井野辺潔

高村光太郎の詩 井田康子

『舞姫』のヘルリン 浦部重雄

万葉試論 歌の流れと「存在」の問題 北山正迪

定本會津八一の名歌 古都奈良の詩情 和光慧

竹馬狂吟集 青山本 井上敏幸編

『女礼十冊書弁解』全注 陶智子

朝鮮の口伝神話「バリ公主神話」集 金香淑

東海学園女子短期大学 国文学科編

『森重先生』喜寿記念 ことばとことばのことは

大阪市立大学文学部創立五十周年記念国語国文学論集

異形の平家物語 竜と天狗と清盛と

海神宮訪問神話の研究 阿曇王権神話論

武庫川女子大学文学部創立五十周年記念論文集

井手至先生古稀記念会編

和歌史論叢 後藤重郎先生全寿記念

詞林夢幻 戦中戦後 上野さち子編著

田上菊舎全集 上條彰次

日本語の伝統と現代 『日本語の伝統と現代』刊行会編

連歌招待席三吟集うばつくば 松村淑子 今井欣子 高柳みのり 鶴崎裕雄

蓮如上人「御文」の敬語表現 藤原徳悠

ロシア文学者昇曙夢&芥川龍之介論考 和田芳英

平安文学五十年 片桐洋一

宣長さん 伊勢人の仕事 中根道幸

匂いの文化史的研究 日本と中国の文学に見る 高橋庸一郎

上方咄の会本集成 影印篇 宮尾與男編

磯馴帖 松風篇・村雨篇 磯馴帖刊行会編

斎藤徳元研究 安藤武彦

漱石と子規・漱石と修 大逆事件をめぐる 中村文雄

中島敦 注釈 鑑賞 研究 平林文雄編著

日本文芸論叢 片山享編

會津八一の旅の歌 山崎馨

明暗評釈 第一巻 第一章〜第四十四章 鳥井正晴

芸能と信仰の民族芸術 森永道夫編

日本近代書誌学細見 谷沢水一

近松門左衛門 三百五十年 近松生誕三百五十年記念近松祭企画実行委員会編

仮名草子研究文献目録

遊星群 時代を語る好書録 明治篇

遊星群 時代を語る好書録 大正篇

唐代音楽の歴史的研究(上下巻) 〔複製版〕 楽制篇

春日権現験記絵注解

現代語で読む「松陰中納言物語」 付本文

万葉百話木簡は語る

十二段さうし

唐代音楽の歴史的研究 続巻 楽理論・楽書篇 楽器篇・楽人篇

狂言画写の世界 影印・作品解説・装束の着付・装束の構成

仏教文学の叡山仏教

萬葉集作者未詳歌巻の読解 歌とその神話・祭祀・法制・政治など

歌舞伎囃子方の楽師論的研究 近世上方を中心として 研究篇 資料篇

田邊尚雄賞・清栄会奨励賞(研究者部門)

日本人と中国人とのコミュニケーション

「ちよっと」はちよっと…ポンプ・エイ博士の日本語の不思議

上方文化講座曾根崎心中 大正市立大学文学研究科編 〔上方文化講座〕企画委員会編

まんが版大正市の歴史 さいわい徹脚色・画 大正市史編纂所・大正市史料調査会編

日中対照言語学研究論文集 中国語から見た日本語の特徴 大正市史編纂所・大正市史料調査会編

「ころ」研究史 日本語から見た中国語の特徴 大正市史編纂所・大正市史料調査会編

笑って学んで in北京 桂小米朝落語&算数交流 仲秀和 彭飛

日本音楽史叢 彭飛 桂小米朝 佐藤学 小西豊文 堀俊一編

日本語の泉 福島和夫 山崎馨

地域の政策と科学 伊藤力行 寺本博美編著

心理動詞と動作動詞のインターフェイス 吉永尚 良知文苑

国宝久能寺経の歳月 駿州秘抄 伊藤正義編

花伝 諸本対観 岩坪健編著

錦絵で楽しむ源氏絵物語

深沢秋男 菊池真一編

谷沢永一

谷沢永一

岸辺成雄

神戸説話研究会編

山本いづみ

猪股静彌

阪口弘之複製

岸辺成雄

安東伸元

中野慎子

渡邊守順

今井優

武内恵美子

上方文化講座菅原伝授手習鑑

遊星群 時代を語る好書録 明治篇大正篇補遺

日本史研究叢刊

1 初期律令官制の研究

2 戦国期公家社会の諸様相

3 足利義政の研究

4 日本農耕具史の基礎的研究

5 戦国期歴代細川氏の研究

6 近世畿内の社会と宗教

7 福沢諭吉と大坂

8 大乗院寺社雑事記の研究

9 継体天皇と古代の王権

10 近世大和和方史研究

11 日本中世の説話と仏教

12 戦国・織豊期城郭論 丹波国八上城遺跡群に 関する総合研究

13 中世音楽史論叢

14 近世畿内政治支配の諸相

15 寺内町の歴史地理学的研究

16 戦国期畿内の政治社会構造

17 継体王朝成立論序説

18 「花」の成立と展開

19 大塩平八郎と陽明学

大乗院寺社雑事記研究会編

大乗院寺社雑事記研究論集 第一巻〜第三巻

日本史史料叢刊

1 政基公旅引付 本文篇・研究抄録篇・索引篇

2 政基公旅引付 影印篇

3 新訂古記 本文編一

4 新訂古記 本文編二

5 新訂古記 本文編三

大正市立大学文学研究科編 〔上方文化講座〕企画委員会編

谷沢永一

谷沢永一

荊川美行

中世公家日記研究会編

森田恭二

河野通明

森田恭二

塩野芳夫

森田康夫

森田恭二

水谷千秋

木村博一

追塩千尋

八上城研究会編

福島和夫編

福島雅藏

金井年

小山靖憲編

住野勉一

小林善帆

森田康夫

A5上製力バ

A5上製函入

A5上製函入

中世公家日記研究会編

中世公家日記研究会編

高橋秀樹編

高橋秀樹編

高橋秀樹編

6 新訂古記 索引・解題編

大阪叢書

1 大阪の佃 延宝検地帳

2 難波宮から大坂へ

3 都市福祉のパイオニア 志賀志那人 思想と実践

4 水都大阪の民俗誌

5 大阪平野の溜池環境 変貌の歴史と復原

英米文学研究シリーズ

1 愛の自伝風詩集二つ シェイクスピアと  
ロレンス

2 シェイクスピア英国史劇のトポグラフィ

I Z U M I B O O K S

1 御詠歌の旅 西国三十三札所をめぐる

2 百人一首の世界 付漢訳・英訳

3 三浦綾子の世界 その人と作品

4 学生・社会人のための表現入門

5 新版連句への招待

6 近松に親しむ その時代と人・作品

7 現代日本語の文法 I 「のだ」の意味と用法

8 ぼくは40年前から不登校だった 教育相談担当教師がみずから

綴る幼少年期の奇矯な記録

9 青雲の志龍馬回想

10 悲劇のヒーロー 豊臣秀頼

11 小説の面白さを語ろう

12 万葉の里

13 新潟県上越の昔話

14 源氏物語と音楽

15 文学全集の黄金時代 河出書房の1960年代

16 おもしろ日本史

17 伊勢志摩と近代文学 映発する風土

18 認知物語論キーワード

高橋秀樹編

A5上製函入

見市治一 翻刻 中尾堅二郎 企画編集

栄原水遠男 仁木宏編

志賀志那人研究会編

代表 石田久憲編

田野登

川内谷三

A5並製

栗駒正和編者

栗駒正和編者

和田嘉寿男

千葉千鶴子

久保田暁一

神原邦彦 藤掛和美

伊藤一重 池村奈代美

乾裕幸 白石悌三

松平進

田野村忠温

野近和夫

森田恭二

森田恭二

佐藤和正

犬養孝

岩瀬博 松浪久子編著

中川正美

田坂憲二

森田恭二編著

濱川勝彦監修 半田美水編

西田谷洋・浜田秀高

日高佳紀・日比嘉高

歌のこころシリーズ

1 歌集の森

2 辞世の風景

作家の書簡と日記シリーズ

1 宇野浩二書簡集

いずみ昂そうしょ

「ヨコ」社会の構造と意味 方言性向語彙に見る 新村出賞

2 絵の語る歌謡史

3 仏教文学概説

4 資料と解説 日本文章表現史

シリーズ「文学と神社」

住吉社と文学

懷徳堂ライブラリー

懷徳堂友の会編 (1) 懷徳堂記念会編 (2)

1 道と巡礼 心を旅するひとびと

2 批評の現在 哲学・文学・演劇・音楽・美術

3 異邦人の見た近代日本

4 生と死の文化史

5 中国四大奇書の世界 『西遊記』『三国志演義』『水滸伝』『金瓶梅』を語る

6 懷徳堂知識人の学問と生 生きることと知ること

7 大坂・近畿の城と町

8 世界史を書き直す 日本史を書き直す 阪大史学の挑戦

9 旅立ちのかたち イギリスと日本

近松研究所叢書・近松研究所の本

1 農村舞台探訪

2 近松研究の今日

3 言水孝雄の私説昭和の文楽

4 日本古典演劇・近世文獻目録 (1994年版)

5 日本古典演劇・近世文獻目録 (1995年版)

四六上製カバ

安田純生

吉岡生夫

A5上製カバ

増田周子編

A5上製・並製カバ

室山敏昭

小野恭靖

黒田彰 黒田彰子

秋本守英編

四六上製カバ

四六上製カバ

京都女子大学短期大学部国語・国文専攻研究室編

四六上製カバ



- 6 日本古典演劇・近世文献目録 (1996年版) 同編
- 7 日本古典演劇・近世文献目録 (1997年版) 同編
- 8 近松の三百年 近松研究所十周年記念論文集編集委員会編
- 9 日本古典演劇・近世文献目録 (1998年版) 園田学園女子大学近松研究所編  
台帳をよむ会編
- 10 馬琴の戲子名所図会をよむ
- 11 日本古典演劇・近世文献目録 (1999年版) 園田学園女子大学近松研究所編
- 松阪大学地域社会研究所叢書 (156)  
A5上製カバ
- 三重中京大学地域社会研究所叢書 (75)
- 1 伊勢商人 竹口家の研究 竹口作兵衛 中井良宏監修  
上野利三 高倉一紀編
- 2 尾崎行雄の選挙 世界に誇れる選挙選挙を支えた人々 阪上順夫
- 3 地域に生きる大学 中井良宏 宇田光 片山尊文 山元有一
- 4 地域政治社会形成史の諸問題 上野利三
- 5 21世紀地方都市の活性化 松阪市と小田原市の比較研究 阪上順夫
- 6 地域文化史の研究 三重の衣食住と高松塚 壁面・藤木簡を論ず 上野利三 編著
- 7 三重県の行政システムはどう変化したか 三重の行政システム改革(一九九五年～二〇〇三年)の実証分析 吉村裕之
- 8 循環型地域社会のデザインとゼロ・ウェイスト 寺本博美 編著
- 9 日本初期選挙史の研究 静岡・三重編 上野利三
- 大阪市立大学人文選書 増田繁夫
- 1 源氏物語の人々の思想・倫理